

平成24年度 事業報告書

1.住民による地域福祉活動の支援

(1) 地区社会福祉協議会活動の支援

※以下社会福祉協議会を「社協」と表記

地区社協活動への助成

地区社協の円滑な運営と活動の推進のために助成金を交付した。

- 1.地区社協活動運営費（市社協補助金 申請に基づき交付）
1地区50,000円×21地区（計1,050,000円）
- 2.広報紙発行助成金（申請に基づき交付）
1地区50,000円×18地区（計900,000円）
- 3.地域福祉講座開催助成金（申請に基づき交付）
30,000円×12地区 15,000円×1地区（合計375,000円）
- 4.あったかほ도가や助成金（申請に基づき交付）
1地区100,000円×21地区（計2,100,000円）
- 5.第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画 地区別計画助成金（申請に基づき交付）
50,000円×18地区 20,000×1地区（計920,000円）
- 6.世帯賛助会費地区社協活動費（還元金）

地域福祉活動の推進を目的とした財源確保のために、自治会・町内会の協力のもと、賛助会費を募集し、実績の6割を地区社協活動費として還元した。

計 8,318,000 円（平成24年度募集分） 詳細別掲（別表1）P29参照

地区社協運営・事業支援

地区担当制により地区からの要請に基づき、職員が研修や事業運営に関わり支援を行った。

地区社協分科会

実施日	主な議題
平成24年 5月15日（火） 17名	1.第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進について 2.地区社協関係会議および助成金等の実施スケジュールについて 3.地区社協関係助成金等の実施内容について 4.社協ほ도가や編集委員について

地区社協事務局長会

実施日	主な議題
平成24年 9月13日（木） 19名	1.地区社協出張実務情報交換会の実施について 2.ほとなまちづくり活動事例集の作成について 3.各種助成金の申請状況と進捗状況について（情報交換）

地区社協研修に参加

〈地区社協研修（市域）〉

実施日：平成24年12月13日（木）

場 所：関内ホール

内 容：「未来につながる人づくり～組織を元気にするちょっとしたコツ第2弾」

市内地区社協の取り組み事例の発表

①菅田地区社協【神奈川区】

②金沢東部地区社協【金沢区】

参加者：保土ヶ谷区社協関係者 51名

主 催：横浜市社協、18区社協

〈地域活動リーダー研修会（市域）〉

実施日：平成24年8月22日（水）

場 所：関内ホール

内 容：「やりがいを感じてもらえるリーダーの知恵」

市内活動団体の取り組み事例の発表

①地域ボランティア活動仲手原マザークラブ

②栄区シニアクラブ連合会

③NPOワーカーズわくわく

参加者：保土ヶ谷区社協関係者 27名

主 催：横浜市社協

(2) 小地域支援活動

第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進

(1) 地区別計画推進助成金

地区別計画にある新規事業立ち上げ、既存事業拡充に助成した。（再掲）

助成額 920,000円 @50,000×18地区 @20,000×1地区

(2) 推進経過

◎地区別計画（地区懇談会：全21地区 延べ39回）

地区社協等を中心として開催している地区懇談会に、区社協・区役所・地域ケアプラザの職員が支援チームとして参加し地区の特性を踏まえて計画を推進した。

◎区全体計画

区社協・区役所・地域ケアプラザと第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画推進会議を中心に進めた。

◎ほっとなまちづくり推進会議：年1回 平成25年3月14日（木）

◎リーダー会議：全2回

◎地区支援チーム会議：随時

◎職員研修会：全4回

(3) 地区活動事例集の作成

区役所と共に各地区別計画に基づいた活動をまとめた事例集を作成した。

(4) 地区社協実務情報交換会の実施：6地区

地区の状況や地区社協の現況と実務について意見交換を行った。

実施地区・実施日：中央地区 平成24年11月 8日（木）

保土ヶ谷中地区 平成24年11月12日（月）

川島原地区 平成24年11月13日（火）

新桜ヶ丘地区 平成24年11月28日（水）

権太坂境木地区 平成24年12月17日（月）

常盤台地区 平成24年12月20日（木）



ケアプラザとの連携事業

地域ケアプラザと連携し、小地域支援活動を行った。

地域ケアプラザコーディネーター連絡会及び勉強会（計12回）

情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、各ケアプラザの地域交流事業の報告等

参加地域ケアプラザ（上菅田・岩崎・今井・星川・仏向・常盤台・川島）

実施日：平成24年4月11日（水） 5月9日（水） 6月13日（水）

7月11日（水） 8月23日（木） 9月12日（水）

平成24年10月10日(水) 11月14日(水) 12月12日(水)

平成25年1月9日(水) 2月13日(水) 3月13日(水)

場 所：各地域ケアプラザ・区福祉保健活動拠点

(3) ボランティア等の福祉活動の支援

高齢者福祉の推進「ミニデイサービス・食事サービスの推進」

食事サービスグループ・ミニデイサービスグループの各役員会、及び食事サービスグループの連絡会(研修会)を開催した。

〈食事サービスグループ役員会〉

実施日：平成24年6月18日(月) 8月2日(木) 11月20日(火)

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：連絡会の打ち合わせ及び研修内容の検討

〈食事サービスグループ連絡会・研修会〉

1 実施日：平成24年8月2日(木) 場 所：星川地域ケアプラザ

参 加：20団体 31名

内 容：①食中毒について ②「旬を楽しむ400円レシピ」紹介について
③意見交換

2 実施日：平成24年11月20日(火) 場 所：区福祉保健活動拠点

参 加：17団体 23名 及び区内7地域ケアプラザ 地域包括支援センター

内 容：①認知症の理解 ②地域ケアプラザの機能

3 実施日：平成25年3月1日(金)

参 加：14団体 24名

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：①配食試食会 ②意見交換

〈ミニデイサービスグループ連絡会〉

1 実施日：平成24年11月20日(火)

参 加：9団体 14名

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：①スポーツレクリエーションの紹介・実技
②保土ヶ谷スポーツセンター事業紹介

2 実施日：平成25年2月8日(金)

参 加：10団体 16名

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：日々の活動で活用できるレクリエーション(体操、歌等)



(4) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：3名

配置時間：月曜～土曜(9:00～17:00)

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ： 57団体（1,088名）、新規登録：9団体（75名）

個人： 577名、新規登録：140名

【ボランティア依頼・対応】（対応率：61.1%、平成23年：48.6%）

分類	依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数	
児童	単発	31	23	4	2	2	70	259
	継続	10	3	3	3	1	15	133
障害	単発	57	44	2	8	3	156	699
	継続	12	5	4	1	2	30	319
高齢者	単発	51	31	5	6	9	149	366
	継続	31	13	18	0	0	56	435
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	単発	2	1	0	1	0	1	18
	継続	0	0	0	0	0	2	15
その他	単発	2	1	0	0	1	0	1
	継続	2	0	2	0	0	4	31
合計	単発	143	100	11	17	15	376	1,343
	継続	55	21	27	4	3	107	933
	合計	198	121	38	21	18	483	2,276

保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体などが平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、各種研修および訓練等を行った。

〈総会〉

実施日：平成24年5月26日（土）

参加：25名（団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等）

場所：区福祉保健活動拠点 団体交流室

内容：平成23年度活動報告及び収支決算報告について

会計監査報告

平成24年度活動計画（案）及び収支予算（案）について

役員改選について

〈運営委員会〉 計8回

実施日：平成24年 5月7日（月） 7月13日（金） 9月7日（金）

10月2日（火） 11月27日（火） 12月17日（月）

平成25年1月23日（水） 2月26日（火）

〈ほどがや親と子の平和展への参加〉

実施日：平成24年7月26日（木）

場所：保土ヶ谷公会堂

内容：防災グッズの展示

紙ぶるる（家の歩行のあるなしによる揺れの体験キット）工作体験

〈9都県市合同防災訓練への参加〉

実施日：平成24年9月1日（土）

場 所：みなとみらい地区

内 容：帰宅困難者役としてみなとみらい駅から一時滞在施設であるパシフィコ横浜
まで徒歩での避難を訓練

〈地域防災拠点防災訓練への参加〉

実施日：平成24年9月30日（日）

参 加：600名

場 所：くぬぎ台小学校校庭

〈ほどがや区民まつりへの参加〉

実施日：平成24年10月20日（土）

場 所：保土ヶ谷公園

内 容：保土ヶ谷区災害ボランティアネットワークの紹介
避難場所の確認とPR
避難場所に関するアンケート実施

〈よこはま津波ウォークinほどがやへの参加〉

実施日：平成24年12月9日（日）

参 加：26名

内 容：横浜駅からくぬぎ台団地へのウォーキングを行い、周辺の海拔や津波危険
個所等を確認

〈主催講座：みんなで考えよう保土ヶ谷の防災～見直しましょうあなたの足元～〉

実施日：平成25年3月10日（日）

参 加：12名

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：防災・減災に関するアンケートをもとに
グループワークを実施



〈講演会：東日本大震災から学ぶへの参加〉

実施日：平成25年3月13日（水）

場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：保土ヶ谷区災害ボランティアネットワークの紹介
減災パネル・防災用品の展示

〈ホームページの運営〉

ボランティアネットワーク活動の広報や地域の防災活動の紹介等を掲載
毎月更新 (<http://www.hodogaya-saibora.net/>)

2.福祉の担い手の発掘・育成

(1) 地域活動への参加を呼びかけ、また促すための情報発信

広報紙「社協ほ도가や」の発行

各部会・分科会より編集委員会を組織し、区民向けに福祉情報提供・意識啓発を行うため広報紙を発行し、区内全戸に配布した。

年2回 第32号 平成24年10月発行 部数：60,000部

特集「かるがも おかげさまで10周年」

福祉保健活動拠点について・区社協からのお知らせ

日本赤十字社保土ヶ谷区地区からのお知らせ

コラム「川島地域ケアプラザ」

ボランティア情報

第33号 平成25年3月発行 部数：60,000部

特集「大勢の中のひとりぼっち」・区社協からのお知らせ

日本赤十字社保土ヶ谷区地区からのお知らせ

コラム「社会福祉法人なつめの会 プチアンジュ保育園」

ボランティア情報

「ほ도가やボラセンだより」の発行

ボランティア登録者、ボランティアセンター来所者及びボランティア依頼者に対し情報提供を行った。

年4回（6月、9月、12月、3月） 部数：各600部程度

ホームページによる情報発信

区社協のホームページを随時更新し、区民に新着情報を提供した。

情報掲示板の設置

福祉保健活動拠点に情報掲示板を設け、社協からのお知らせ、ボランティア募集や各種イベントの情報を随時掲示し、情報発信を行った。

地域情報のネットワーク「ほとなタウンマップ」

地域の活性化、コミュニティの充実、人材の交流を目的に、活動者自らが地域の福祉保健活動情報を気軽に発信し、必要としている人へ、わかりやすくまとめた情報を伝えることができる仕組みとして、地域情報のネットワーク「ほとなタウンマップ」の運営協力：ほ도가やパソボラ、区内地域ケアプラザ等

(2) 福祉意識の啓発

第30回保土ヶ谷区社会福祉大会

社会福祉の啓発を目的とした講演、福祉作品展等を実施するとともに、地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰を行った。（共催：保土ヶ谷区役所）

実施日：平成24年12月8日（土）

場 所：保土ヶ谷公会堂 参加者：約550名

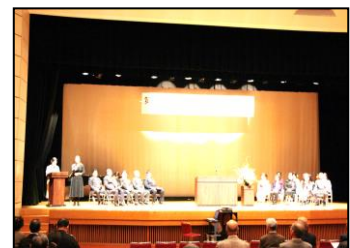
内 容：社会福祉功労者表彰 自立支援活動功労10名・3団体
金品寄贈功労3団体

記念講演：田園調布学園大学教授 村井 祐一

「ひろげよう 地域のつながり ～孤立予防のための仲間づくり～」

福祉作品展…出展8団体

福祉バザー…出店9団体



区民イベントへの参加協力

ボランティアグループの協力のもと、区民まつりにおいて、高齢者疑似体験コーナーを設け高齢者・障がい者への理解促進及び福祉啓発を行った。

実施日：平成24年10月20日（土）

場 所：保土ヶ谷公園 参加者：208名

協 力：グループ麦

保土ヶ谷区民まつり企画運営委員会への出席：4回

(3) ボランティア講座等の開催・協力

夏休み福祉体験学習「夏休みちょっとだけボランティア2012」

区内中学生・市内高校生を対象に、ボランティア活動のきっかけとして、区内福祉施設や地域のボランティアグループでの体験学習等を行った。

施設体験・地域活動コース

オリエンテーション：平成24年7月23日（月）

活動日：平成24年7月24日（火）～8月22日（水）（うち1～3日間）

まとめの日：平成24年8月22日（水）

参加者：73名

【協力施設】

笹山保育園、千丸台保育園、霞台保育園、桜ヶ丘保育園、境木保育園、合歓の木保育園
明神台保育園、西谷保育園、天王町保育園、常盤台地域ケアプラザ、仏向地域ケアプラザ
星川地域ケアプラザ、よつば苑、美立の杜、ほどがや希望の家、はなかご、ピッコロ
仏向おしゃべりサロン、チャット、星の子、ちゃいるどまま、食事サポート千丸台

点訳・誘導体験コース

実施日：平成24年7月26日（木）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：4名

内 容：「視覚障がいについて」「誘導の方法と実技」「点字の概要と実技」

傾聴ボランティア入門講座

ボランティア活動に資するため話しやすい雰囲気をつくるスキルや会話を楽しむ方法を学んだ。

実施日：平成24年7月27日（金）8月3日（金）8月10日（金） 全3回

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：29名

講 師：有限会社 T&C マネージ 太田 千香子

ミニボランティア講座

福祉に対する関心・理解を深める機会を提供するとともに、協力ボランティアグループのメンバー増員を図った。

実施日：平成24年11月9日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：5名

協 力：テnderよかボラ、グループ麦

手話ボランティア入門講座

手話の基礎知識を習得し、手話への理解が広がり、今後のボランティア活動に生かせるようにすることを目的に開催。

実施日：平成25年3月1日（金）3月8日（金） 全2回

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：延べ56名

協 力：区聴覚障害者協会、手話サークルほしの会、手話サークルもみじ会

精神保健福祉ボランティア講座・ボランティア啓発講座

当事者とのかかわり方の基本や疾病理解の普及を図り精神保健福祉の広報啓発を行うとともに精神保健福祉分野でのボランティア活動の推進を図った。

実施日：平成25年3月15日（金）

場 所：保土ヶ谷区役所 参加者：27名

講 師：常盤台病院 看護師 杉山 信男

県精神保健福祉ボランティア連絡協議会 副会長 矢次 英子

子育て応援講座

発達に障がいのある子どもの通学や余暇支援及び保護者等の活動を支援できるボランティアの育成を図った。

実施日：平成25年2月1日（金）～3月15日（金） 隔週全4回

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：延べ93名

講 師：ほどがや地域活動ホームゆめ 藤野 哲、障がい児訓練会あひるの会

障がい児の父親、先輩ボランティア

ボランティア交流会

区ボランティアセンター登録者を対象に活動発表と情報交換を行った。

実施日：平成25年2月18日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：20名

施設ボランティアコーディネーター研修（協力）

施設ボランティアコーディネーター向けに、受入にあたっての心構えなどについて説明した。

主 催：重度身体障害者生活支援施設「たちほどがや」

実施日：平成24年6月1日（金）

場 所：たちほどがや

参加者：9名（重度身体障害者生活支援施設「たちほどがや」職員）

ボランティア入門講座（協力）

ボランティア希望者に対して、ボランティア活動にあたっての心構えなどについて説明した。

主 催：岩崎地域ケアプラザ

実施日：平成24年9月26日（水）

場 所：岩崎地域ケアプラザ 参加者：4名

（4）企業等の福祉貢献活動の支援

作業所等へのクリスマスケーキの配布

善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、作業所等へ配分した。

実施日：平成24年12月21日（金）

配分先：児童福祉施設5か所、障がい者地域作業所等19か所

当事者・ボランティアグループ4団体

寄付者：株式会社日本動熱機製作所（保土ヶ谷区上菅田町1332）

（5）学校における福祉教育の推進

福祉教育推進事業

〈学校等における福祉教育への取り組みについて、情報提供・講師調整などの支援〉

実施数：19校（小学校17、高等学校1、その他1）

実施内容：高齢者疑似体験、車いす体験、点訳・誘導体験、聴覚障がいの方のお話
盲導犬ユーザーの方のお話、パラリンピック選手のお話、認知症サポーター養成講座、車いすユーザーの方のお話・車いすバスケット体験、肢体不自由の方のお話など

実施回数：小学校	31日	47コマ	延べ参加者数	3,924名
ろう特別支援学校	1日	2コマ	延べ参加者数	18名
その他	1日	2コマ	延べ参加者数	10名



聴覚障がいの方のお話



肢体不自由の方のお話



パラリンピック選手のお話

<福祉教育連絡会>

実施する福祉学習について理解を深めるため、教職員を対象とした情報交換会を開催した。

「第1回福祉教育担当者連絡会」

実施日：平成24年8月23日（木）

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：8名

対 象：小・中・高等学校等教員

内 容：車いす体験、高齢者疑似体験、点字体験、聴覚障がいの方のお話
盲導犬ユーザーの方のお話、認知症サポーター養成講座等

講 師：テンダーよかボラ、グループ麦、点訳サークル虹、手話サークルほしの会、盲導犬ユーザー本間氏



<福祉教育たより発行>

平成25年3月発行 部数 900部 区内小中学校等へ配布

実施校教員、協力ボランティア等のコメント

平成24年度学校等における福祉教育の実施状況

平成24年度保土ヶ谷区学齢障がい児余暇支援事業「この指とまれ」

<先生のための福祉講座>

18区社協・市社協・市教育委員会主催による、教員向けの福祉講座へ参画した。

実施日：導入講座 平成24年7月25日（水）、26日（木）

分野別講座 平成24年7月25日（水）

（「学んで役立つ！視覚障がいについて理解を深める学習方法」）

対 象：市内小・中・高等学校、特別支援学校 教員

参 加：延べ237名

内 容：講演・グループワーク等

<福祉機器等の貸出>

車いすなどを短期の利用や福祉教育の機材として貸出を行った。

福祉機器名	台数等
車椅子	268台
アイマスク	370枚
ポッチャ	17セット
スロープ	4セット
高齢者疑似体験セット	95セット
白杖	25本
点字器	43枚

(6) 青少年の育成

青少年ボランティアグループ飛行船の支援

青少年ボランティアグループの活動へ支援を行った。

- ①区社協事業「この指とまれ」・その他のイベント等での連携
- ②定例会の開催

書初め展への後援

区子ども会育成連絡協議会主催の新春書き初め展を後援し、区社協会長賞の授与を行った。

実施日：平成25年1月25日（金）～1月27日（日）

場 所：ほどがや地区センター 体育館

応募作品：1,785点 特別賞：64点 入選：120点

3.支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援

保土ケ谷区地域自立支援協議会

障害者自立支援法に位置付けられている会議であり、地域の関係者機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的としている。

自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、移動・送迎部会、情報部会及びこども部会に所属している。

【全体会】

日 時：平成24年5月18日（金）16：00～17：10

場 所：ほどがや地域活動ホーム ゆめ

内 容：①協議会の目的、位置づけ②各部会報告③年間計画

【事務局会議】

各部会報告、協議会の運営及び各部会事業内容の検討を行った。

各種施設運営協議会・運営委員会・評議員会等への参加

区内地域ケアプラザ、地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、社会福祉法人、はまっ子ふれあいスクールなどの運営協議会等に出席し、連携強化に努めた。

(2) 外出支援・送迎サービス事業

送迎サービス事業（市外出支援サービス事業・区送迎サービス事業）の実施

公共交通機関での外出が困難な高齢者や障がい児者を対象に送迎専用車輻でボランティアの運転による送迎サービスを実施した。

1.事業実施状況

送迎車輻：4台（車椅子リフト付ワゴン2台、助手席回転シート2台）

利用登録者：570名

ボランティア登録者数：運転ボランティア18名

利用件数：2,366件

(内訳)	目 的	市外出支援サービス	区送迎サービス	合計
	医療機関	1,117	923	2,040
	福祉サービス	54	74	128
	行政手続き	6	0	6
	その他	0	192	192
	合 計	1,177	1,189	2,366

2.ボランティア交流会

運転ボランティアを対象に交流会を実施した。

① 実施日：平成24年6月15日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：7名

内 容：事故発生時の対応について・情報交換

② 実施日：平成24年10月19日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：9名

内 容：上半期の実績について・送迎ボランティアハンドブックについて

(3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護にかかわる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供し生活を支援した。

1.相談件数：64件

内訳	対象者種別	件数
	知的障がい者	6
	精神障がい者	11
	身体障がい者	2
	高齢・認知症	15
	高齢・その他(認知症以外)	22
	その他	8
	合計	64

2.契約者数：35名 …平成25年3月31日現在

24年度新規契約者数：8名 契約終了者数：3名

3.サービス契約件数：49件

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	33
財産関係書類等預かりサービス	16
合計	49

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対象	実施場所
平成24年4月24日(火)	ケアマネジャー	仏向地域ケアプラザ
平成24年5月15日(火)	常盤台地区民児協	常盤台地域ケアプラザ
平成24年5月28日(月)	ケアマネジャー・民生委員児童委員	上菅田地域ケアプラザ
平成24年8月23日(木)	千丸台地区民児協	千丸台集会所
平成24年10月12日(金)	上星川地区民児協	上星川東部集会所
平成24年10月15日(月)	仏向地区民児協	仏向地域ケアプラザ
平成24年10月26日(金)	新任・就労予定ケアマネジャー	区役所
平成24年12月12日(水)	岩井町原地区民児協	岩井原会館
平成24年12月12日(水)	保土ヶ谷南部地区民児協	岩井町自治会館
平成25年1月19日(土)	西谷地区民児協	西谷地区センター
平成25年2月22日(金)	岩間地区民児協	岩間市民プラザ
平成25年3月15日(金)	中央地区民児協	区福祉保健活動拠点
平成25年3月27日(水)	星川地区民児協	区福祉保健活動拠点

成年後見制度講演会「安心して暮らせる将来の為に、『今』学んでみませんか」

成年後見制度を広く地域住民に周知するため、区内7地域包括支援センターと共催で講演会を実施した。

テーマ①「法定後見制度について」 ②「任意後見制度について」

実施日：①平成24年10月5日(金) 14:00~15:30

②平成24年10月19日(金) 14:00~15:30

講師：弁護士 高橋 瑞穂

参加：①20名 ②22名

場所：星川地域ケアプラザ



地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）参加

毎月開催の地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）に参加し、権利擁護事業に関する情報交換・相談対応及び成年後見制度講演会や従事者勉強会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見制度等勉強会参加・協力

地域包括支援センター社会福祉士、区役所高齢者支援担当ケースワーカーと共に、権利擁護事業に関わる相談対応のスキルを向上させるため、勉強会を行った。

第1回：平成24年7月13日（金）「医療費控除」

講師：税理士 清水 和友 参加：7名 場所：星川地域ケアプラザ

第2回：平成24年9月14日（金）「公的年金制度の基礎」

講師：社会保険労務士 阿部 毅 参加：10名 場所：星川地域ケアプラザ

第3回：平成24年11月9日（金）「相続税の基礎とよくある相談事例」

講師：税理士 清水 和友 参加：10名 場所：常盤台地域ケアプラザ

第4回：平成25年1月11日（金）「後見申立書」

講師：市生活あんしんセンター 参加：10名 場所：川島地域ケアプラザ

成年後見サポートネット参加・協力

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネットへ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

また、各専門家と連携体制を築くため交流会を開催した。

第1回：平成24年6月12日（火） 場所：区役所

第2回：平成24年9月11日（火） 区役所

第3回：平成24年12月11日（火） 区役所

参加：専門家4名、地域包括支援センター7名、区役所高齢者支援担当3名

(4) 子育てサポートシステム事業

横浜子育てサポートシステムの実施

地域における、市民相互の子育て支援推進を図るため、会員の登録増加、利用会員及び提供会員の調整、会員との情報交換、会員に対する研修を行った。

1.入会説明会：平成24年4月～平成25年3月 計11回

各月定期開催（11回）、随時：個別・出張実施（15回） 参加：計96名

2.地区リーダー交流会：平成24年4月～平成25年3月（計6回）

保土ケ谷・旭・泉・瀬谷4区合同 参加：4地区リーダー及び担当者

3.会員交流会

実施日：平成24年12月1日（土） 参加：25名

内容：人形劇・パネルシアター等

4.会員フォローアップ研修会

① 実施日：平成24年7月17日（火） 参加：12名

内容：幼児安全法について

② 実施日：平成24年11月17日（土） 参加：9名

内容：区内認可保育園の募集状況、保育園での子ども達の生活について

③ 実施日：平成25年2月21日（木） 参加：10名

内容：乳幼児の歯の発達、乳幼児の栄養のバランス等について

5.会報紙「チャイレート」の発行：年2回、各回500部 計1,000部発行

6.登録会員：335名（うち利用会員256名、提供会員50名、両方会員29名）

7.活動件数：666件、キャンセル6件

(5) 障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「この指とまれ2012」

夏休みに、ボランティアグループ「飛行船」の協力のもと、保土ケ谷区内在住在学の障がい児への余暇支援事業を実施した。なお、区内地域ケアプラザとも相互に協力し実施した。

顔合わせ：平成24年7月29日（日）A・B両コース

《Aコース》 実施日：平成24年8月7日（火）

参加：障がい児7名

ボランティア19名

場所：湘南台文化センター

《Bコース》 実施日：平成24年8月8日（水）

参加：障がい児5名

ボランティア9名

場所：日産ウォーターパーク



冬休みに、ボランティアグループ「飛行船」の協力のもと、保土ケ谷区内在住在学の障がい児への余暇支援事業を実施した。なお、区内地域ケアプラザとも相互に協力し実施した。

顔合わせ：平成24年12月23日（日）

実施日：平成24年12月26日（水）

場所：よこはま動物園 ズーラシア

参加者：障がい児 5名 ボランティア 17名

春休みに、ボランティアグループ「飛行船」の協力のもと、保土ケ谷区内在住在学の障がい児への余暇支援事業を実施した。

顔合わせ：平成25年3月17日（日）A・B両コース

《Aコース》 実施日：平成25年3月23日（土）

場所：内海いちご園（厚木市）

参加者：障がい児 11名

ボランティア14名

《Bコース》 実施日：平成25年3月25日（月）

場所：しながわ水族館

参加者：障がい児 5名

ボランティア 9名



(6) 当事者団体等の支援

障がい者週間キャンペーン

「障がい者週間」キャンペーン活動を実施した。

実施日：平成24年12月4日（火）

場所：JR保土ケ谷駅、区役所前、イオン天王町店

参加者：保土ケ谷区心身障害者・児団体協議会 33名

ボランティア連絡会 27名 帷子小学校（3年生・教師） 77名

内容：チラシ・ティッシュの配布

保土ケ谷区心身障害者・児団体協議会への援助

区心身障害者・児団体協議会の事務局として次の活動及び運営への支援・協力を行った。

日帰り研修

実施日：平成24年7月4日（水）

場所：東京ディズニーシー 参加者：49名

理事会（年2回）総会の開催等の協力

(7) 児童福祉の推進

保土ケ谷区地域子育て支援連絡会

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、子育てサポートシステムについて周知するとともに、関係団体との連携を図った。全体会を2回開催した。また、エリア別連絡会などで地域の情報について共有した。

- ①実施日：平成24年6月11日（月） 場 所：星川地域ケアプラザ
内 容：講演会「支援者が元気になるポイント」
講 師：成徳大学 准教授 塩谷 香
- ②実施日：平成25年2月 4日（月） 場 所：保土ケ谷区役所
内 容：子育てに関するアンケートに関する中間報告・情報交換

(8) 各種資金の貸付事業

生活福祉資金

低所得者や障がい者世帯、離職者などに対し、民生委員児童委員の支援のもと、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：2,861件

貸付件数： 20件 貸付総額：8,400,000円

(内訳)	資金の種類	件数	貸付金額(円)
	福祉資金	6	2,346,000
	教育支援資金	14	6,054,000
	合計	20	8,400,000

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：132件 貸付件数：1件

緊急小口資金

低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった際に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：139件 貸付件数：3件 貸付総額：196,000円

臨時特例つなぎ資金

離職などによって住居を喪失し、生活維持が困難である離職者に対して公的給付までの期間の生活費の貸付について相談を行った。

相談件数： 13件 貸付件数：1件 貸付総額：100,000円

総合支援資金

失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。

相談件数：226件 貸付件数：2件 貸付総額：716,451円

(9) その他

年末たすけあい配分事業

共同募金会からの配分を受け、民生委員児童委員の協力のもと、寝たきり・ひとり暮らし高齢者や福祉関係団体などへ、援護金の配分を行った。

高齢・交通遺児・要援護世帯配分	1,954世帯	3,999,000円
障がい児・者団体／作業所・生活ホーム	20団体	629,000円
	計	4,628,000円

配分内訳：詳細別掲（別表2）P30参照

行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費および衣類等の援護を行った。

援護件数：83件 援護金額89,860円

交通費の援護	82	79,860円
衣類等の援護	1	10,000円
合計	83	89,860円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（主に火災）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:6件、合計105,000円（区社協分:45,000円 県共募分:60,000円）

内訳	区分	件数	区社協分 単価	見舞金額	県共募分 単価	見舞金額
	全焼	3	10,000	30,000	10,000	30,000
	半焼	0	5,000	0	5,000	0
	死亡	3	5,000	15,000	10,000	30,000
	重傷	0	5,000	0	5,000	0
	合計	6		45,000		60,000

交通遺児援護金の贈呈

区内交通遺児の入学・卒業を祝し、激励金を交付した。

支給件数：2件 支給金額：100,000円

内訳	区分	件数	単価	支給金額
激励金	小学校入学	0	50,000	0
	中学校入学	0	50,000	0
	中学校卒業	2	50,000	100,000
	高校卒業	0	50,000	0
見舞金		0	100,000	0
	合計	2		100,000

4.区社会福祉協議会の組織・体制強化

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催		
理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 5月29日(火) 10名	1.会員の入会について 2.保土ヶ谷区社協の保有する個人情報保護に関する規程及び情報の公開に関する規程施行規則の一部改正について 3.平成23年度事業報告および収支決算について 4.監事監査報告について 5.平成24年度補正予算(案)について	1.次の団体が承認された 横浜市川島地域ケアプラザ (第1種) プチアンジュ保育園 (第1種) 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された
10月25日(木) 9名	1.第30回保土ヶ谷区社会福祉大会事業計画(案)について	1.原案どおり承認された
11月22日(木) 8名	1.年末たすけあい配分事業(案)について	1.原案どおり承認された
平成25年 3月22日(金) 7名	1.会員の入会について 2.平成24年度補正予算(案)について 3.次期評議員の選任について 4.平成25年度事業計画・予算(案)について	1.原案どおり承認された 特定非営利活動法人 NPO認知症を考える会 (第6種) 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された
評議員会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 5月30日(水) 20名	1.監事の選任について 2.平成23年度事業報告および収支決算について 3.監事監査報告について 4.平成24年度補正予算(案)について	1.次のとおり選任された 原 巧 (福祉保健センター 福祉保健課長) 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された
平成25年 3月29日(金) 17名	1.平成24年度補正予算(案)について 2.次期理事・監事の選任について 3.平成25年度事業計画・予算(案)について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
監事監査		
実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 5月16日(水) 2名	平成23年度事業執行及び経理状況監査	1.事業執行状況について 適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催

福祉施設分科会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 8月8日(水) 14名	1.平成23年度区社協事業報告・決算について 2.平成24年度区社協事業計画・予算について 3.区社協広報紙社協ほ도가や編集委員の選出について 4.情報交換 (東日本大震災の被災地支援、防災対策について)	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.分科会長、事務局一任にて別途選出することとなった 4.情報交換を行った
平成25年 2月22日(金) 10名	1.任期満了に伴う理事候補者、評議員候補者、監事候補者の推薦について 2.任期満了に伴う正副分科会長の選出について 3.情報交換	1.次のとおり推薦された 理事候補者 米津 剛 (生活支援センター) 評議員候補者 柳田 好美 (星川地域ケアプラザ) 浜走 弘之 (のぼら園) 監事候補者 土師 幸子 (明神台保育園) 2.次のとおり選任された 分科会長 米津 剛 (生活支援センター) 副分科会長 柳田 好美 (星川地域ケアプラザ) 3.各施設からの近況報告

地域施設分科会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 8月8日(水) 8名	1.平成23年度区社協事業報告・決算について 2.平成24年度区社協事業計画・予算について 3.区社協広報紙社協ほ도가や編集委員の選出について 4.情報交換 (東日本大震災の被災地支援、防災対策について)	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.分科会長、事務局一任にて別途選出することとなった 4.情報交換を行った
平成25年 2月22日(金) 10名	1.任期満了に伴う理事候補者、評議員候補者の推薦について	1.書面審議の結果、次のとおり推薦された 理事候補者 山口 哲頭 (区医師会) 山田 清司 (福祉保健センター担当部長)

		<p>評議員候補者 府川 務 (地域作業所はなかご) 島田 直樹 (ほどがや希望の家) 小西 美香子 (福祉保健センター高齢・障害支援課長) 日詰 雄治 (保土ヶ谷区地域振興課長)</p> <p>監事候補者 原 巧 (福祉保健センター 福祉保健課長)</p> <p>2.任期満了に伴う正副分科会長の選出について</p> <p>2.次のとおり選任された 分科会会長 谷口 実 (夢21西谷) 副分科会長 伊藤 洋介 (タキオン)</p>
専門機関部会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
平成25年 2月22日(金) 4名	1.任期満了に伴う正副部会長の選出について	1.次のとおり選任された 部会長 谷口 実 (夢21西谷) 副部会長 柳田 好美 (星川地域ケアプラザ)
地域福祉関係団体部会		
実施日	主な議題	結果
平成25年 3月19日(火)	1.任期満了に伴う理事候補者、評議員候補者、監事候補者の推薦について (書面審議)	1.次のとおり推薦された 理事候補者 豊福 ヨシコ (川島原地区民児協) 山崎 滋 (保土ヶ谷地区社協) 南出 俊男 (千丸台地区社協) 橋本 淳 (中央連合町内会) 進藤 義政 (NPOさくら) 大久保 節子 (区子ども会育成連絡協議会)
		<p>評議員候補者 山村 重雄 (上新地区民児協) 江湊 武雄 (西谷地区民児協) 喜多 ヨシエ (星川地区民児協) 嘉山 晴久 (笹山地区社協) 加藤 久勝 (保土ヶ谷南部地区社協)</p> <p>金子 久夫 (上新地区社協) 新井 久喜 (岩井町原地区社協) 鈴木 方規 (川島原地区連合会)</p>

	2.任期満了に伴う正副部会長の選出について (書面審議)	塩田 清 (中央東部地区連合町内会) 有澤 文紀 (常盤台地区連合町内会) 和田 叔也 (区ボランティア連絡会) 菱田 広 (区ボランティア連絡会) 浅野 博信 (区保護司会) 平本 正美 (区遺族会) 2.次のとおり選任された 部会長 橋本 淳 (中央連合町内会) 副部会長 山崎 滋 (保土ヶ谷中地区社協)
--	---------------------------------	---

地区社協分科会 (再掲：P 1)

実施日 出席者数	主な議題	結 果
第1回 平成24年 5月15日(火) 17名	1.第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進について 2.地区社協関係会議および助成金等の実施スケジュールについて 3.地区社協関係助成金等の実施内容について 4.社協ほどがや編集委員について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.立候補、他推薦なし。事務局一任

当事者団体部会・地域団体分科会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
平成24年 7月27日(金) 13名	1.平成23年度区社協事業報告・決算について 2.平成24年度区社協事業計画・予算について 3.団体活動紹介 4.社協ほどがや編集委員の選出について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.参加団体の紹介を行った 4.次のとおり選出された 関塚 龍補 (区視覚障害者福祉協会) 地域団体分科会は立候補、他推薦なし。事務局一任

当事者団体部会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
平成25年 2月22日(金) 4名	1.部会会長の選出について 2.理事及び評議員候補者の選出について	1.次のとおり選出された 部会長 関塚 龍補 (区視覚障害者福祉協会) 副部会長 大羽 更明(たちばな会)

		2.次のとおり推薦された 理事候補者 関塚 龍補 (区視覚障害者福祉協会) 評議員候補者 大羽 更明(たちばな会)
--	--	--

地域団体分科会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成25年 2月22日(金) 10名	1.任期満了に伴う理事候補者、評議員候補者の推薦について 2.任期満了に伴う正副分科会長の選出について	1.次のとおり推薦された 理事候補者 大久保 節子 (区子ども育成連絡協議会) 評議員候補者 浅野 博信(区保護司会) 平本 正美(区遺族会) 2.次のとおり選出された 分科会長 浅野 博信(区保護司会) 副分科会長 和田 叔也(区老連)

ボランティア・市民活動分科会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 7月17日(火) 13名	1.平成23年度区社協事業報告・決算について 2.平成24年度区社協事業計画・予算について 3.「社協ほどがや」編集委員の選出について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.次のとおり選任された 中井 友美子(ピアわらべ)
平成25年 2月19日(火) 16名	1.任期満了に伴う分科会長および副会長の選任について 2.任期満了に伴う理事および評議員候補者の推薦について 3.その他	1.次のとおり選任された 分科会長 進藤 義政(NPOさくら) 副分科会長 菱田 広(もみじ会) 2.次のとおり推薦された 理事 進藤 義政(NPOさくら) 評議員 菱田 広(もみじ会) 和田 叔也(テングーよかボラ)

(3) 各種委員会の開催

ボランティアセンター運営委員会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 5月29日(火) 8名	1.平成23年度ボランティアセンター運営状況について 2.平成24年度善意銀行預託金の配分について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.案のとおり承認された
平成25年 3月22日(金) 7名	1.善意銀行預託状況について	1.資料に基づき事務局より説明した

社会福祉功績者表彰審査委員会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 10月25日(木) 7名	横浜市保土ヶ谷区社協社会福祉功績者表彰審査について	自立・支援活動功労13件 (団体：3件 個人：10名) 金品寄贈功労3件 (団体：2件 個人：1件)

社協ほ도가や編集委員会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成24年 8月28日(火) 7名 9月12日(水) 7名 10月9日(火) 7名 平成25年 2月1日(金) 8名 2月22日(金) 9名	1.第32号の内容検討と作成 2.第33号の内容検討と作成	1.内容検討の上、作成した 「かるがも」おかげさまで10周年 「かるがも」各フロアの紹介 福祉保健活動拠点の紹介 コラム・こらむ 等 2.内容検討の上、作成した 「大勢の中のひとりぼっち」 ボランティア情報 コラム・こらむ 等

企画委員会

実施日 出席者数	主な議題	結果
平成25年 2月20日(水) 4名	1.あったかほ도가や助成金について 社会福祉法人への助成廃止について 区社協会員特別加算の廃止について 2.「障がい」名詞の使用方法について 3.平成25年度保土ヶ谷区社協重点事業(案)について	1.次のとおり承認された 社会福祉法人への助成は廃止 区社協会員特別加算は廃止とし、全区分の財源として活用 2.「障がい」で表記を統一する 3.原案のとおり承認された

(4) 善意銀行の運営

善意銀行預託金配分事業

寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づいて配分した。

※寄託・配分内容 別掲（別表3）P31参照

1. 寄付金 421,519円（22件） 寄託品 11件

2. 配分金 510,000円

あったかほ도가や助成金で活用した。

(5) 財源の確保・財政基盤の強化

会員の拡大

平成24年度は新たに3団体が入会した。

部会・分科会	入会団体名等	会員数
民生委員児童委員分科会		280
地区社会福祉協議会分科会		21
自治会町内会分科会		19
ボランティア市民活動分科会	特定非営利活動法人 NPO認知症を考える会	39
地域団体分科会		10
当事者団体部会		11
福祉施設分科会	社会福祉法人 なつめの会 プチアンジュ保育園 社会福祉法人 朋光会 横浜市川島地域ケアプラザ	58
地域施設分科会		38
学識経験者部会		2
合計		478

世帯賛助会費

地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費を確保した。

実績額13,845,344円 詳細別掲（別表1）P29参照

あったかほ도가や助成金

地域福祉の推進をはかるため、市社協助成金（横浜市補助金、よこはまあいあい基金、障害者年記念基金、横浜市社協善意銀行）、保土ヶ谷区社協善意銀行、共同募金、年末たすけあい募金を財源に、あったかほ도가や助成金事業を実施した。

審査会実施日：平成24年6月14日（木）

場所：区福祉保健活動拠点

出席者：委員5名、事務局4名 計9名

助成決定内容

区分		団体数	金額
A 市民参加による 地域福祉推進事業	①	8	1,400,000
	②	4	660,000
	③	10	569,000
	④	32	1,285,000
	⑤	2	82,000
B 障がい当事者活動	①	2	297,000
	②	1	165,000
	③	5	402,000
	④	1	41,000
	⑤	20	812,000
C 福祉のまちづくり活動	①	47	1,871,000
	②	11	264,000
D 新規事業立ち上げ資金		3	123,000
E 地区社協		21	2,100,000
F 区社協会員特別加算		41	510,000
G 市民参加による 地域福祉推進事業	①	5	866,000
	②	0	0
	③	4	287,000
	④	10	402,000
H 市民参加による 地域福祉推進事業	①	0	0
	②	0	0
	③	0	0
	④	1	33,000
合計		228	12,169,000

詳細別掲（別表4）P32参照

（6）窓口相談対応、ニーズの事業化

ニーズの事業化

ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応した。

設置時期：平成24年4月1日～平成25年3月31日

ご意見箱の設置場所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点通路壁面

提案用紙の設置場所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点内各室（全8か所）

ご意見箱受付件数：0件

(7) 苦情解決制度・情報公開制度

苦情解決

【内訳】			
対象事業	件数		内容及び対応
	申立	対応	
更生保護活動 協力費	1	1	<p>(内容) 平成24年4月21日 日赤社資と同時に集めるにあたり、当該事業の使いみちや、領収証がないことへの苦情。</p> <p>(対応) ご意見について、事務局だけで決められないので、今後検討していく旨を説明し了承を得た。</p>
日赤社資募金	1	1	<p>(内容) 平成24年4月23日 区役所が保有する車両(以前日赤で購入したもの)が申出者宅車庫に駐車されており、車を出せなかったことに対する苦情。</p> <p>(対応) 区社協の車両ではないことから、区役所に問い合わせたところ、区役所が保有する車両(以前日赤で購入したもの)であることが判明、早急な対応を促し、かつ日赤の表示を外してもらうように要請した。</p>
送迎サービス 事業	2	2	<p>(内容) 平成24年5月15日 駐車場での接触事故の処理について、また相手側の会社に対する電話でのやり取りに対する苦情。</p> <p>(対応) 不適切な対応に謝罪し了解を得た。運転ボランティアに事故発生時の流れを説明し、対応方法について注意喚起を行った。</p>
			<p>(内容) 平成24年7月9日 毎回同じ送迎車を(電動車いす対応仕様)利用をしているのに今回は違う車を配車した点に対する苦情。</p> <p>(対応) 配車ミスの謝罪と今後の再発防止を説明を行い、了承を得た。</p>
団体事務事業	1	1	<p>(内容) 平成24年6月22日 団体の役員が個人として注文し配送先を区社協としていた物品について、在庫の数量が合わず、その経緯と管理方法を確認したいとの苦情。</p> <p>(対応) 業者からの納品方法、団体が使用した数量等を団体の会計と照合した。合わせて今後の保管、受け渡し方法を団体役員と協議した。</p>
共同募金事業	4	4	<p>(内容) 平成24年10月2日 経営する法人に対し、再三募金依頼が届くが、現在は年金暮らしで協力できる状態ではないので迷惑、との苦情。</p> <p>(対応) 募金依頼を発送する宛先から外す旨を説明し了承を得た。</p>

共同募金事業			<p>(内容)平成24年10月13日 民生委員児童委員が共同募金を法人に依頼に行く際に、預かり書を使い、再度領収書を区社協から郵送で送るのは経費の無駄。民生委員児童委員を信頼して従来通り本領収書を配布してほしい、との苦情。</p> <p>(対応) 従来の方法が不適切と横浜市支会より指導を受けて今年度より運用方法を変更した点を説明し、できる限り事務に要する経費を削減するよう努力する点を伝えた。</p> <p>(内容)平成24年11月1日 募金資材に班別封筒があるが、名前と金額を記入する仕様になっている。班内で回覧されるため、募金額が分かっしまい不快だ、との苦情。</p> <p>(対応) 募金資材はアンケートで事前に必要な内容の希望を確認し各町内会に届けている。氏名と金額を記入する欄は不要との意見は次年度に向けて検討する、と説明し、了承を得た。検討の結果、班別封筒はあくまで班長のとりまとめ用として使用してもらい、回覧等で戸別世帯には渡らないよう但し書きを通知文等に記載することとした。</p> <p>(内容)平成24年11月13日 自治会役員から募金協力の依頼を受けた際に、募金額を指定された上に、説明の仕方が横柄で納得いかない、との苦情。</p> <p>(対応) 募金額は任意だが、集まる額を想定して計画的に行う募金であり、募金額の目安として各自治会に金額を示している点を説明し、了承を得た。</p>
年末たすけあい配分事業	1	1	<p>(内容)平成24年12月21日 母親が今年初めて配分を受けたが、対象年齢等の情報について民生委員児童委員がどのように収集しているのか、これまで配分を受けていなかったのは誰にも見守られていなかったということか、来年になるとまた対象から外されることはあるのか、今年対象になったがこれまでの分を遡って受領できるのか、との苦情。</p> <p>(対応) 配分審査会を開催し対象者名簿に沿って配分しているが、名簿の対象者をどう選定していくかは民生委員児童委員に任せている点、年度ごとの配分なので遡って配分はできない点を説明し、了承を得た。</p>
障がい児余暇支援事業	1	1	<p>(内容)平成24年11月2日 障害の「害」の字は「がい」と表記するのが一般的である。当事者にとって重要なので、今後気をつけてほしい、との苦情。</p> <p>(対応) 今後の記載方法を検討するとし、了承を得た。</p>

世帯賛助 会費	2	2	<p>(内容) 平成24年12月13日</p> <p>町内会の班長がポストに封筒を入れておいて、回収に来る。強制ではないか。寄付する人間がお金を入れた封筒を班長に持参すればよいのではないか、との苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>募金は本会が各自治会に依頼をして行っているが、それぞれの自治会によってやり方が異なる点を説明。訪問したところ不在のため、家族に事情を説明し、改めて連絡をいただけるよう依頼し了承を得た。</p>
			<p>(内容) 平成24年12月21日</p> <p>募金は強制か、班長が直接集めに来たが、その時に小銭がなく再度来てほしい旨を話したが、来てくれなかった。本来ならば、再度集めに来るものではないのか、との苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>賛助会費は強制ではないと説明し、了解を得た。</p>
福祉保健活動拠点	2	2	<p>(内容) 平成24年10月1日</p> <p>①予約と違う部屋を活動日当日に案内され、机の配置などの準備をしたのに、その後、予約した通りの部屋であったと説明された。加えて机を自分達で戻した。②利用者懇談会の日時について、間違った日程を案内された、等事務ミスや対応に関する苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>謝罪し、今後の再発防止を説明し、了解を得た。</p>
			<p>(内容) 平成25年1月28日</p> <p>メールボックスの借り受けに際し対応が不適切であった、との苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>謝罪し、今後の再発防止を説明し、了解を得た。今後の再発防止を説明し、了解を得た。</p>
合計	16	16	

(8) 福祉保健活動拠点の運営

福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

登録団体： 134団体（平成25年3月末）

利用件数： 3,101件

(内訳)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
団体交流室	81	70	76	78	50	67	58
多目的研修室他	215	206	234	202	165	181	144
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	総計
団体交流室	86	76	70	67	82	861	3,101
多目的研修室他	197	143	186	178	189	2,240	

複合施設かるがも10周年記念イベント

複合施設かるがもが10周年を迎えたため、各施設が共催でイベントを行った。

内容：①かるがも10の冒険～かるがものヒミツを探れ！～（全館企画）

各施設にまつわる問題をスタンプラリー形式で解答していく

②福祉体験コーナー

点字／拡大写本体験 手話体験 録音体験 車イス体験 高齢者疑似体験

6つの体験でそれぞれブースを設け、体験を行った

③区社協会員紹介

参加者：372名（福祉体験コーナー）

(9) 福祉関係6団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係6団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- ・神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- ・日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会
- ・保土ヶ谷保護司会
- ・保土ヶ谷区遺族会
- ・保土ヶ谷区更生保護女性会
- ・保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会

研修の実施・参加、交流

権利擁護や生活福祉資金など関係事務職員を外部研修等に派遣し、資質の向上に努めた。

世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額 13,845,344 円

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (H24.11現在)	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (@250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,464	3,118	779,500	630,232	379,000
2	保土ヶ谷南部	2,612	2,351	587,750	320,987	193,000
3	保土ヶ谷中	2,246	2,021	505,250	361,396	217,000
4	岩井町原	1,499	1,350	337,500	217,660	131,000
5	保土ヶ谷西部	3,516	3,165	791,250	793,188	476,000
6	新桜ヶ丘	2,567	2,310	577,500	533,750	321,000
7	権太坂境木	3,149	2,835	708,750	717,700	431,000
8	保土ヶ谷東部	7,587	6,831	1,707,750	1,654,798	993,000
9	岩間	8,347	7,513	1,878,250	1,001,305	601,000
10	中央	8,138	7,325	1,831,250	1,084,645	651,000
11	中央東部	4,562	4,106	1,026,500	800,900	481,000
12	和田	3,154	2,838	709,500	511,289	307,000
13	上星川	2,465	2,219	554,750	430,446	259,000
14	常盤台	3,007	2,706	676,500	531,246	319,000
15	川島東部	3,095	2,787	696,750	489,540	294,000
16	仏向	5,092	4,584	1,146,000	941,020	565,000
17	川島原	2,728	2,457	614,250	467,810	281,000
18	西谷	3,017	2,715	678,750	394,220	237,000
19	上新	5,399	4,859	1,214,750	1,253,405	753,000
20	笹山	1,510	1,359	339,750	200,002	121,000
21	千丸台	1,200	1,080	270,000	268,354	162,000
22	その他	1,583	1,425	356,300	241,451	146,000
	合計	79,937	71,954	17,988,550	13,845,344	8,318,000

(1) 地区社協還元金

$$13,845,344 \times 60\% \doteq 8,318,000$$

(2) 区社協活動費

$$13,845,344 \times 35\% \doteq 4,835,344$$

(3) 福祉基金

$$13,845,344 \times 5\% \doteq 692,000$$

年末たすけあい配分事業助成額内訳（別表2）

配分対象		配分内容		
		件数	単価(円)	配分金額(円)
地域配分	1) ひとり暮らし高齢者世帯	1,778	2,000	3,556,000
	2) 寝たきり高齢者世帯	109	2,000	218,000
	3) 交通遺児世帯	6	5,000	30,000
	4) 要援護世帯（3人以下）	55	3,000	165,000
	5) 要援護世帯（4人以上）	6	5,000	30,000
	地域配分小計	1,954		3,999,000
施設配分	1) 地域障害者団体	2	32,000	64,000
	2) 障害児・者訓練会	5	32,000	160,000
	3) 障害者地域作業所	2	32,000	64,000
		8	31,000	248,000
	4) 生活ホーム	3	31,000	93,000
	5) その他	0	0	0
	施設配分小計	20		629,000
合 計		1,974		4,628,000

善意銀行寄託金品内訳（別表3）

（敬称略）

寄託金 総額¥421,519-（計22件） 寄託品（計11件）

1. 社会福祉のために（計20件） ¥410,519

No.	預託者	金額
1)	いきいきポイント （高橋その、飯島則幸、中野英子 他4名）	¥19,600
2)	神奈川県横浜西支部保土ヶ谷南分会	¥15,540
3)	神奈川県横浜西支部保土ヶ谷北分会	¥6,098
4)	匿名	¥5,000
5)	卓上（拠点窓口）	¥1,728
6)	保土ヶ谷区生活衛生協議会	¥30,988
7)	公益社団法人 神奈川県LPガス協会 横浜旭保土ヶ谷支部	¥30,000
8)	社団法人 保土ヶ谷青色申告会 会長平井武男	¥16,300
9)	保土ヶ谷あじさいグループ	¥20,000
10)	峰沢町岡沢町自治会 チャリティーフリーマーケット実行委 員会	¥19,158
11)	植村 美佐江	¥10,000
12)	千丸台地区社会福祉協議会	¥6,500
13)	匿名	¥42,000
14)	上星川団地自治会	¥28,080
15)	サークル・かけはし	¥15,000
16)	匿名	¥5,000
17)	保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会	¥60,563
18)	匿名	¥30,000
19)	匿名	¥47,964
20)	匿名	¥1,000

寄託品（計21件）

No.	預託者	内容
1)	ハンドメイド	ティッシュボックスカバー 61枚
2)	匿名	車イス（自走式） 1台
3)	株式会社 新井工務店	プロレスチケット 2枚
4)	株式会社 新井工務店	野球チケット 15枚
5)	株式会社 新井工務店	シーパラダイスチケット 10枚
6)	匿名	ティッシュボックスカバー 75枚
7)	匿名	車イス（自走式） 1台
8)	匿名	りんご 1箱
9)	株式会社 日本動熱機製作所	ケーキ 100個
10)	匿名	切手 921円分
11)	長谷川 登美子	車イス（自走式） 1台

2. 障がい福祉のために（2件） ¥11,000

1)	サークルオオヒロ	¥3,000
2)	匿名	¥8,000

あったかほ도가や助成金助成団体および助成額内訳（別表4）

事業助成配分団体

228団体

（区社協会員特別加算による重複含む）

助成総額

12,169,000円

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	福祉ふれあいサロン	サロン	132,000
2	子育てサロン「おもちゃばこ」	子育てサロン	156,000
3	ほ도가や老人福祉まごころの会	家事援助	82,000
4	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン	18歳までの子どもがかける電話事業	206,000
5	コミュニティサロン「まどか」	サロン	206,000
6	保土ケ谷区子育て支援団体「チャット」	子育てサロン等	206,000
7	ほ도가や保育ボランティア かるがもキッズ	子育てサロン	206,000
8	親子のフリースペースمامママ	子育てサロン	206,000
小 計			1,400,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	あじさいの会	デイサービス	165,000
2	わんぱく隊	子育てサロン	165,000
3	千丸台外出支援	送迎	165,000
4	ちゃいりどまま	子育てサロン	165,000
小 計			660,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業③

No.	団体名	申請内容	助成額
1	シニアサロン やまびこ	サロン	41,000
2	子育てサークル「星の子」	子育てサロン	41,000
3	特定非営利活動法人 ピア わらべ	子育て支援	82,000
4	明寿会	サロン	82,000
5	ルネ・クラブ	茶話会	82,000
6	にこにこクラブ	サロン	57,000
7	さかもとくらぶ	子育てサロン	37,000
8	水葉会	デイサービス	24,000
9	ピッコロ	フリースペース	82,000
10	シニアカラオケレッスン	サロン	41,000
小 計			569,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業④

No.	団体名	申請内容	助成額
1	ひまわりの会	デイサービス・サロン	41,000
2	ゆうゆうサロン	デイサービス・サロン	41,000
3	寿会	デイサービス	41,000
4	子育てサロン スマイル	子育てサロン	41,000

5	コープふれあいの会	茶話会	41,000
6	法泉子育てサロン	子育てサロン	41,000
7	ほのぼのクラブ	サロン	41,000
8	先輩ママによる赤ちゃん教室 ふいふ	フリースペース	18,000
9	歌声広場ハーモニー ささやま	サロン 介護予防	41,000
10	さくらの会	茶話会	41,000
11	あんぱんまん	親子の居場所づくり 交流	41,000
12	ふれあいルーム「にこちゃん広場」	子育てサロン	37,000
13	よろこびの会	デイサービス	41,000
14	よつ葉会	デイサービス	41,000
15	桜台エンジェルス	茶話会	41,000
16	子育てサロン シュークリーム	子育てサロン	41,000
17	デイ・ケアすみれ	デイサービス・サロン	41,000
18	ミニデイ上星川	デイサービス	41,000
19	富士見台小子育てサロン	子育てサロン	41,000
20	子育てサロン「ポテト」	子育てサロン	41,000
21	笑話会	デイサービス・サロン	41,000
22	常盤台地区子育てサロン バームクーヘン	子育てサロン	41,000
23	和田地区 ミニデイサービスの会	デイサービス	41,000
24	ユアィグループ	デイサービス	41,000
25	子育てサロン さくらんぼ	子育てサロン	41,000
26	保土ヶ谷地区社協 “葵の会”	デイサービス	41,000
27	子育てサロン ほのぼの	子育てサロン	41,000
28	仏向びいじい倶楽部	デイサービス・サロン	41,000
29	仏向おしゃべりサロン	サロン	41,000
30	赤ちゃんサロン ほかほか	子育てサロン	41,000
31	ばらの会	デイサービス・サロン	41,000
32	ふれあいサロン	サロン	41,000
小 計			1,285,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業⑤

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷区録音グループ「はし」	視覚障がい者支援 点訳・誘導	41,000
2	保土ヶ谷区点訳サークル「虹」	視覚障がい者支援 音声訳	41,000
小 計			82,000

助成区分B 障がい当事者活動①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	元気っ子クラブ	重度知的障がい児余暇事業	165,000
2	地域作業所 浜風	体操教室	132,000
小 計			297,000

助成区分B 障がい当事者活動②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	フリッパーの会	スポーツ	165,000
小 計			165,000

助成区分B 障がい当事者活動③

No.	団体名	申請内容	助成額
1	ハートの会	訓練会	82,000
2	ホエールズスイミングクラブ	スポーツ	82,000
3	さくらんぼの会	リハビリ教室	74,000
4	ブルーバンド	趣味・スポーツ	82,000
5	ほどがや希望の家	研修事業	82,000
小 計			402,000

助成区分B 障がい当事者活動④

No.	団体名	申請内容	助成額
1	かたつむり	障がい児活動の支援	41,000
小 計			41,000

助成区分B 障がい当事者活動⑤

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会	宿泊ハイク事業	41,000
2	サンハイツ狩場	日帰りハイク事業	41,000
3	社会福祉法人 紡 いこいの家	日帰りハイク事業	41,000
4	中途障害者の会 キサラギの会	日帰りハイク事業	41,000
5	タキオン1	日帰りハイク事業	41,000
6	タキオン2	日帰りハイク事業	41,000
7	グループホーム 太陽	日帰りハイク事業	41,000
8	あひるの会	日帰りハイク事業	41,000
9	あひるの会 保育部	宿泊ハイク事業	41,000
10	社会福祉法人こうよう会ゆうあいⅡ 保土ヶ谷A	日帰りハイク事業	41,000
11	わかば会	宿泊ハイク事業	33,000
12	第二 はまかぜ	日帰りハイク事業	41,000
13	一般社団法人はなかご 第1はなかご	日帰りハイク事業	41,000
14	一般社団法人はなかご 第2はなかご	日帰りハイク事業	41,000
15	社会福祉法人 紡 陶	日帰りハイク事業	41,000
16	社会福祉法人 紡 第2いこいの家	日帰りハイク事業	41,000
17	保土ヶ谷区聴覚障害者協会	宿泊ハイク事業	41,000
18	ワークショップメンバーズ	宿泊ハイク事業	41,000
19	横浜市立ろう特別支援学校同窓会	宿泊ハイク事業	41,000
20	NPO法人ダンボの会 第二ダンボ	宿泊ハイク事業	41,000
小 計			812,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷中地区一二三會	会食会・茶話会	41,000
2	そこそこ手伝い隊	施設活動支援	41,000
3	人形劇団 はまなす	人形劇による青少年の健全育成	41,000
4	元気かい	転倒骨折予防体操	41,000
5	きらきらぼし	子育てサロン	41,000
6	岩崎男性ボランティア	ホームヘルプ・家事援助	41,000
7	たちばな会	障がい者及び家族の研修	41,000
8	古新田体操クラブ	住民の健康づくり	41,000
9	ほどがやおもちゃ再生館	おもちゃの修理、再生	41,000
10	学びのひろば「よいしょ」	不登校・外国籍の子ども支援	41,000
11	千丸台クリア65	転倒骨折予防体操	41,000
12	さぼーと岩崎	エリアパトロール	41,000
13	Smile ママヨガ	保育付きママヨガ	41,000
14	ひまわりの会	盆踊りによる施設慰問	24,000
15	保土ヶ谷区女性団体連絡協議会	施設活動支援	33,000
16	たんぼぼの会	健康作り・サロン	41,000
17	保土ヶ谷ファミリー 災害時あんしんボランティア	災害支援、まちづくり	41,000
18	ひまわり	手話ダンス	41,000
19	ひまわり	子育てサロン	37,000
20	ほどがや パソボラ	高齢者・障がい者対象パソコン教室	34,000
21	体操グループ“ハッピー”	転倒骨折予防体操	41,000
22	ぴいたあぱん	読み聞かせ	41,000
23	初音虹の会	会食	41,000
24	峰Ⅰお助けマン	家事援助	41,000
25	グループ麦	福祉教育	41,000
26	ハロースタンプ	使用済み切手整理	33,000
27	ハートの会ボランティアグループ	障がい者活動の支援	41,000
28	きつつき仲間	子供等への木工制作教室等	41,000
29	リズム	リトミック	41,000
30	趣味の会	施設活動支援	41,000
31	スペース「ゴン」	子育て支援	37,000
32	ふれあい健康体操	健康体操	41,000
33	手話サークル ほしの会	手話サークル	41,000
34	ハッピー 2	転倒防止体操	41,000
35	特定非営利活動法人ベビーボディーバランス	子育て支援	41,000
36	ブルーポケット	地域交流・防災訓練	41,000
37	桜ヶ丘東部転倒予防体操教室	体操教室	41,000
38	泉ボランティアG	施設活動支援	41,000
39	明神台いきいき健康サロン	転倒骨折予防体操	41,000
40	じょうしん健康ウォーキング	健康づくり	41,000
41	ささえあい狩場	世代間交流	33,000
42	学童保育 たけのこクラブ	学童保育	41,000
43	笹山キッズ	子育てサロン	41,000

No.	団体名	申請内容	助成額
44	手話サークル「もみじ会」	手話サークル	41,000
45	ちくちく	布えほん・おもちゃの製作	41,000
46	おたのしみ会	会食・レクリエーション	41,000
47	よこはま回想法倶楽部	講演会・講習会	41,000
小 計			1,871,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	岩井町原地区民児協 祝い会	ミニデイサービス	24,000
2	テンダーよかボラ	障がい者グループ活動支援	24,000
3	保土ヶ谷区ボランティア連絡会	講演会・交流会	24,000
4	市精連かるがも杯将棋・囲碁大会実行委員会	障がい者交流将棋大会	24,000
5	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会	健康づくりの普及啓発	24,000
6	川島原地区民生委員協議会	異世代交流	24,000
7	バリアフリー防災ボランティアネットワーク	障がい者等に対する防災研修	24,000
8	ジョブアシスト横浜	講演会・研修会	24,000
9	NPO法人中途障害者地域活動センターほどがやカルガモの会	地域交流	24,000
10	特定非営利法人 ささえあいの和と輪	地域交流	24,000
11	上星川地区民児協	ひとり暮らし高齢者向け防災研修会	24,000
小 計			264,000

助成区分D 新規事業立ち上げ資金

No.	団体名	申請内容	助成額
1	木曜会	サロン	41,000
2	サロン ふらっと109	サロン	41,000
3	上菅田ふれあいサロン	サロン	41,000
小 計			123,000

助成区分E 地区社会福祉協議会

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷区南部地区社会福祉協議会	高齢者交流（観劇会）	100,000
2	上新地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
3	岩井町原地区社会福祉協議会	住民交流イベント	100,000
4	常盤台地区社会福祉協議会	地域交流・健康増進	100,000
5	川島東部地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
6	岩間地区社会福祉協議会	福祉の集い	100,000
7	川島原地区社会福祉協議会	地域交流バスハイク	100,000
8	笹山地区社会福祉協議会	地域異世代交流イベント	100,000
9	千丸台地区社会福祉協議会	地域環境整備	100,000
10	新桜ヶ丘地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
11	権太坂境木地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
12	上星川地区社会福祉協議会	会食	100,000
13	西谷地区社会福祉協議会	会食	100,000
14	保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会	配食	100,000

15	保土ケ谷中地区社会福祉協議会	健康作り教室・異世代交流	100,000
16	保土ケ谷西部地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
17	保土ケ谷地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
18	和田地区社会福祉協議会	配食	100,000
19	中央地区社会福祉協議会	防災・減災意識啓発研修	100,000
20	中央東部地区社会福祉協議会	障がい者バスハイク	100,000
21	仏向地区社会福祉協議会	異世代交流事業	100,000
小 計			2,100,000

助成区分F 区社協会員特別加算（善意銀行配分）

No.	団体名	申請内容	助成額
1	ほどがや老人福祉まごころの会	家事援助	13,000
2	コミュニティサロン「まどか」	サロン	13,000
3	保土ケ谷区子育て支援団体「チャット」	子育てサロン等	13,000
4	あじさいの会	デイサービス	13,000
5	明寿会	サロン	13,000
6	よつ葉会	デイサービス	13,000
7	ユーアイグループ	デイサービス	13,000
8	赤ちゃんサロン ぽかぽか	子育てサロン	13,000
9	保土ケ谷区録音グループ「はし」	視覚、聴覚障がい者支援	13,000
10	保土ケ谷区点訳サークル「虹」	視覚、聴覚障がい者支援	13,000
11	ハートの会	訓練会	13,000
12	ブルーバンド	趣味・スポーツ	13,000
13	ほどがや希望の家	研修事業	13,000
14	社会福祉法人 紡 いこいの家	日帰りハイク事業	13,000
15	中途障がい者の会 キサラギの会	日帰りハイク事業	13,000
16	タキオン1	日帰りハイク事業	13,000
17	タキオン2	日帰りハイク事業	13,000
18	あひるの会	日帰りハイク事業	13,000
19	社会福祉法人 紡 陶	日帰りハイク事業	13,000
20	社会福祉法人 紡 第2いこいの家	日帰りハイク事業	13,000
21	保土ケ谷区聴覚障がい者協会	宿泊ハイク事業	13,000
22	ワークショップメンバーズ	宿泊ハイク事業	13,000
23	NPO法人ダンボの会 第二ダンボ	宿泊ハイク事業	13,000
24	岩崎男性ボランティア	ホームヘルプ、家事援助	13,000
25	たちばな会	障がい者及び家族の研修	13,000
26	ほどがや パソボラ	高齢者・障がい者対象パソコン教室	5,000
27	グループ麦	福祉教育	13,000
28	ハートの会ボランティアグループ	障がい者活動の支援	13,000
29	手話サークル ほしの会	手話サークル	9,000
30	ブルーポケット	地域交流・防災訓練	13,000
31	泉ボランティアG	施設活動支援	13,000
32	手話サークル「もみじ会」	手話サークル	13,000
33	テンダーよかボラ	障がい者団体活動支援	13,000
34	保土ケ谷区ボランティア連絡会	講演会・交流会	13,000

35	ジョブアシスト横浜	講演会・研修会	13,000
36	NPO法人中途障害者地域活動センター ほどがやカルガモの会	地域交流ふれあいコンサート	13,000
37	新桜ヶ丘パートナーさくら草	配食	5,000
38	ボランティアグループ茜会	会食	13,000
39	ほのぼの会	会食	10,000
40	福祉グループ ひなげし	会食	13,000
41	キッチン友の会	配食	13,000
小 計			510,000

助成区分G 市民参加による地域福祉推進事業①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	食事サポート 千丸台	配食	165,000
2	常盤台地区高齢者交流会食会	会食	206,000
3	新桜ヶ丘パートナーさくら草	配食	165,000
4	特定非営利活動法人 ワークス コレティブ ジャがいもの会	配食	165,000
5	明神台配食サービス	配食	165,000
小 計			866,000

助成区分G 市民参加による地域福祉推進事業③

No.	団体名	申請内容	助成額
1	ボランティアグループひなげし	配食	41,000
2	保土ヶ谷区中地区 配食グループ あじさい	配食	82,000
3	法泉アクティブサポート	配食	82,000
4	上星川配食会	配食	82,000
小 計			287,000

助成区分G 市民参加による地域福祉推進事業④

No.	団体名	申請内容	助成額
1	ボランティアグループ茜会	会食	41,000
2	峰岡町2丁目カトリア会	会食	41,000
3	ボランティアグループひまわり	会食	41,000
4	ほのぼの会	会食	41,000
5	福祉グループ ひなげし	会食	41,000
6	新井町 お茶葉会	会食	41,000
7	キッチン友の会	配食	41,000
8	仏向Y・配食	配食	33,000
9	中央地区配食ボランティアグループ	配食	41,000
10	和田地区ふれあい型食事サービスボランティアの会	会食	41,000
小 計			402,000

助成区分H 市民参加による地域福祉推進事業①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	西谷地区民生委員児童委員	配食	33,000
小 計			33,000